

水稻の生育状況（7月6日現在）と栽培上の留意点について

発信日：2026年7月6日

1 生育状況

7月6日現在の水稻の生育状況は、平年値*と比べて、表1のとおりです。

表1 水稻の生育状況（7月6日現在）

品種	移植時期	草丈	茎数	葉色
はるみ	6月上旬	平年並み	少ない	やや濃い
	6月中旬	平年並み	やや多い	平年並み
にじのきらめき	6月上旬	低い	少ない	やや濃い
	6月中旬	平年並み	平年並み	平年並み
てんこもり	6月上旬	平年並み	少ない	平年並み
	6月中旬	平年並み	多い	平年並み

* ‘はるみ’ 2016～2025年までの過去10年平均 ‘にじのきらめき’ 2025年の値
‘てんこもり’ 2018～2025年までの過去8年平均 との対比

2 栽培上の留意点

気象庁が7月2日に発表した1か月予報（7月4日～8月3日）では、気温は「高い」、降水量は「平年並みか少ない」、日照時間は「ほぼ平年並」の見込みとなっています。今後の栽培管理については、次の点に留意してください。

（1）水稻の生育状況

7月6日現在の水稻の生育状況は、平年と比較して草丈が平年並み、茎数がやや少ない、葉色が平年並みでした。浅水管理を継続し、茎数を確保しましょう。出穂期は、現時点の生育と今後の気象予報から平年並みと予想されます。※ 出穂期の目安は表2を参照

（2）中干し

中干しは、田植え後1か月程度を目安に開始し、5～7日程度水を切ります。強い中干しは避け、田面に軽いひび割れができる程度に留めましょう。

幼穂形成始期以降の水不足（出穂25日前頃～）は、玄米外観品質や収量の低下に繋がります。出穂期の25日前までには中干しを終え、入水出来るようにしてください。

（3）イネツトムシ（イチモンジセセリ）の防除

本年の第2世代幼虫の孵化最盛日は、県平均で平年並み（7月21日頃）の予測です。防除適期は、粒剤で孵化最盛日の5日前、その他の薬剤で孵化最盛日から5日後程度です。常発地では特に注意し、防除を行ってください。

対策方法の詳細は下記リンク、病虫害防除部の「令和8年度防除情報（病虫害情報号外第3号）」をご参照ください。



幼虫（左上）
成虫（左下）
イネツトムシの被害状況（右）

(4) 斑点米カメムシ類の対策

斑点米カメムシ類は水田内および周辺の雑草で増殖し、出穂期以降に粃を吸汁して斑点米を発生させ、品質低下の要因となります。また、一部のカメムシ類は不稔を引き起こし、減収の原因になります。ノビエやイヌホタルイの発生に特に注意し、水田内の除草管理を徹底しましょう。



ノビエ



ホソハリカメムシ



クモヘリカメムシ



アカスジ
カスミカメ



アカヒゲホソミドリ
カスミカメ

(5) 特定外来生物「ナガエツルノゲイトウ」の対策

南米原産の多年生雑草で、相模川水系におけるほとんどの市町の水田で侵入を確認しています。定着すると根絶が困難で水稻に被害をもたらすため、早期発見・防除が重要です。

水田に疑わしい雑草が見られた際は、最寄りの JA または農業技術センターにご連絡ください。

対策方法の詳細は、下記リンクをご参照ください。



ナガエツルノゲイトウ

(6) 熱中症対策に関するクイズ

対策方法の詳細は、下記リンクをご参照ください。

【問題】次のうち、熱中症対策アイテム（水分・塩分の補給用品）の 使い方として正しいものを1つ選択してください。（農水省 HP 熱中症対策に関するクイズより引用）

1. 経口補水液は、健康な人が熱中症等の脱水を予防するための飲料であり、大量に飲み続けても健康上の問題はない。
2. 水分を補給できないときは、代用品として塩分・糖分を含む「塩飴」をなめることで、熱中症を予防することができる。
3. コーヒーは、水に比べてカフェインがより多く含まれているため、作業中の集中力を高める効果があり、熱中症予防のための水分補給に最適な飲料である。
4. 水分・塩分補給と同時に、身体の内部を冷却できるアイスラリーを摂取することは熱中症予防の効果がある。

【参考】

表2 神奈川県農業技術センター（平塚市）における平年値*

作期	品種名	幼穂形成始期	出穂期
6 月 上 旬 植	はるみ	7月15日頃	8月9日
	にじのきらめき	7月11日頃	2025 年の出穂日 8月5日
	てんこもり	7月20日頃	8月14日
6 月 中 旬 植	はるみ	7月21日頃	8月15日
	にじのきらめき	7月18日頃	2025 年の出穂日 8月12日
	てんこもり	7月24日頃	8月18日

* ‘はるみ’ 2016～2025 年までの過去 10 年平均 ‘にじのきらめき’ 2025 年の値

‘てんこもり’ 2018～2025 年までの過去 8 年平均

幼穂形成期以降の水不足（出穂期 25 日前頃～）は、玄米外観品質や収量の低下に繋がります。

No.	参照内容		QRコード
1	病虫害防除対策	農業技術センター病虫害防除部 「令和8年度病虫害発生予察情報」	
2	イネツトムシ（イチモンジセセリ）の防除	農業技術センター病虫害防除部 「令和8年度防除情報(病虫害情報 号外 第3号)イネツトムシ（イチモンジセセリ）の防除適期」	
3	ナガエツルノゲイトウ	農研機構 HP 「水田におけるナガエツルノゲイトウ防除マニュアル」	
4	熱中症対策	農林水産省 HP 「熱中症対策パンフレット&熱中症対策関連情報集」 クイズの答え：4	

問合せ先

神奈川県農業技術センター

普及指導部 作物加工課

T E L : 0463-58-0333 内線381～384